

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災



令和5年10月20日
国土交通省九州地方整備局
宮崎河川国道事務所
延岡河川国道事務所
宮崎県
県土整備部 道路保全課

橋梁点検現場研修会(延岡地区)を開催します！！

～地方公共団体を対象に橋梁点検技術向上を目的とした研修～

「宮崎県道路メンテナンス会議」が実施する地方公共団体支援の一環として、橋梁点検現場研修を以下のとおり行いますのでお知らせいたします。 ※新型コロナウイルスのまん延状況により、現場では感染防止対策(検温・消毒・マスク着用)をお願いする場合があります。

1. 日 時

令和5年10月25日(水) 14:00～2 時間程度

2. 場 所

国道10号 ^{のべおかおほし}延岡大橋 (^{のべおかしやうまち}延岡市昭和町)※詳細は別紙のとおり

3. 内 容

延岡大橋(P8 橋脚付近)において、点検支援技術による点検デモンストレーションを行います。
また、橋梁の損傷状況について、点検支援技術から得られるデータの内容や変状抽出・図化の方法などについて研修します。

近郊自治体 約10人 程度参加予定

4. その他

荒天により中止する場合があります。中止する場合は10月24日17:00までに事務所 HP へお知らせを掲載いたします。

報道関係の皆様へ

- 取材を希望される場合、10月24日17時までに下記問い合わせ先へ連絡をお願いいたします。
- 今回は現地のみでの開催とさせていただきます。
- 各参加者への個別取材を希望される場合はお申し出下さい。事務局にて調整いたします。
- 現地での取材を希望される場合は、ヘルメット・長靴などの準備をお願いいたします。

【問い合わせ先】 宮崎県道路メンテナンス会議 事務局

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

代表電話0982-31-1155 FAX0982-34-4884

技術副所長 ^{うちだ}内田 均 ^{ひとし}道路管理課長 ^{ゆあさ}由浅 直洋 ^{なおひろ}

場所詳細



橋梁概要

橋 名	延岡大橋(上り)
橋 長	536.80m
幅 員	11.85m
架 設 竣 工 年	1975 年
径 間	11 径間
上 部 工 形 式	ポステン箱桁
下 部 工 形 式	柱橋脚(RC)

延岡大橋(8 径間) 状況写真



研修場所は P8 橋脚付近で行います。
※P8 橋脚は延岡大橋の宮崎側です。

点検支援技術のご紹介

■点検支援技術性能カタログ掲載技術

近接目視を補完・代替充足する技術の紹介

写真撮影・画像解析：作業の効率化・精度向上

①紹介技術：望遠撮影システムを用いたコンクリート床版点検支援技術

[技術番号：BR010034-V0223]

【技術概要】

地上から望遠撮影カメラとビームライトを搭載した遠望撮影システムを用いて、梯子や点検車でのアクセスが難しいコンクリート床版や桁下面の撮影を行い、撮影された画像を元に主にひびわれ（幅、長さ）の抽出を行う技術である。



②紹介技術：橋梁点検用ドローンによる構造物2次元画像解析と3Dモデル構築技術

[技術番号：BR010016-V0423]

【技術概要】

小型無人航空機（ドローン）を用いて、ハイピアなど点検者がアクセスしにくい箇所の撮影を行い、撮影された画像を元に主にひびわれ（幅、長さ）の抽出を行う技術である。ドローンにより撮影された高精細な画像を合成し、オルソ画像や3Dモデルを構築する。



③紹介技術：無人艇による河川橋のコンクリート床版点検技術

[技術番号：BR010031-V0223]

【技術概要】

小型無人機船（水上型ドローン）を用いて、水面から検査対象であるコンクリート床版や桁下面までの高さが4～7m程度の河川橋での床版の撮影を行い、撮影された画像を元に主にひびわれ（幅、長さ）の抽出を行う技術である。

